

JTU 日教組青年部 2009年 1月7日

青年部ニュース その3

日教組青年部 第2回委員会

文責 日教組青年部長 江藤創平

メールアドレス : eto_sohei@jtu-net.or.jp

●報告

12月14日(日)に各都道府県から代議員が集まり、青年部第2回委員会を開催しました。各単組から議案を補強する討論として、とりくみが報告され、議案も承認されました。

委員会での討論で、ある単組青年部の課題として、「横のつながりが弱い」という報告がされました。一方で、横のつながりが強い青年部とも言われています。そこで、委員会でも問題提起をしたのですが、「つながり」の定義は何なのか、ということ一度考えてみる必要があるかもしれません。よく使う「つながり」という言葉ですが、使う人や単組によって思い浮かべているイメージが違うのかもしれない。ぜひ、考えてみてください。



← 第2回委員会の様子

この日、「青年部教研(仮称)」に対するニーズについてもグループ討議を行いました。

その意見を大まかにまとめたものを以下で紹介したいと思います。



○青年層の実態・ニーズとしては、

- ・参加者の負担は極力減らしたいとする意見が多い。
- ・教育研究の機会や時間をもっている青年が少ない。

○分科会へのニーズとしては、

- ・教科以外の分科会を多くの青年が望んでいる。
- ・多様なニーズのある多くの参加者のためにいろんな分科会が必要。
- ・少数職種のためには、「子どもの視点」だけでなく、「教育条件整備の視点」が必要。

○レポートへのニーズとしては、

- ・負担は少なく、お土産は多く。

○共同研究者へのニーズとしては、

- ・困ったときのため、間違わないようにするため必要との声がある。

この結果を受けて、常任委員会で具体案を練り、第2回青年部教研(仮称)実行委員会にて提案しました。(以下報告に続く)

第2回青年部教研(仮称) 実行委員会

委員会に引き続き、12月23日(火・祝)に第2回青年部教研(仮称)実行委員会が開かれました。依然として(仮称)とついている通り、名称はまだ決まっておりません。

各ブロック、日教組青年部常任から、意見集約の報告や具体案の提案があり、議論がされました。その報告をします。

○青年部教研(仮称)はどんな会なのか。

・子どものための実践について、「議論する」「発信する」会。

*「子どもの権利条約」「47教育基本法」の精神と趣旨を生かした自分なりの子どもへの迫り方を基本とする。

○定義(実行委員会内での統一)

「教研」・・・実践に基づいた報告から議論する。

「交流」・・・議論することによって実践をつくる。

*上記「教研」をめざすが、青年部の意識が高まってくるまでは「交流」の部分もつくり、参加しやすい環境を整える。将来分会・職場の教研につながるように青年部の教研を考えていく。

○分科会カテゴリー(目の向けどころ)

「個への支援」・・・一人、もしくは数人の学力、生活、教育条件。

「学級づくり」・・・グループ、学級規模の学力、生活、教育条件。

「学校・社会づくり」・・・社会規模、学校規模での子どもの学力、生活、教育条件。

*子どもとの直接にかかわりがない職種でも、実務的な仕事の先に子どもを意識した実践、意識できる分科会にする。

○レポート

・分科会によって、レポートの条件を提示する。

他の教研等で報告し、一定の議論を経た後の還流レポート

個人の実践レポート(ある程度の実践のあるものから、悩みや議論したい柱だけを書いたものまで様々)など。

・レポートなしで参加できる特別分科会も設定する。

「みんなで考える」、「みんなでやってみる」ことを目的とし、テーマをもとに参加者の議論を通して、参加者みんなで一つのレポートを制作する。

・全てのレポートに関しては、形式はA4で枚数は自由。要綱で見本を提示する。

還流レポートについては議論された「経過報告と考察」を追加してもらう。

・レポートなしでの参加者は、当日簡単なレポート(学んだ観点・考察など)を作成する。

○共同研究者

基本、自分たちの力でやる。分科会によって必要ならば設定。

○参加体制

単組3～5人規模で、参加者を出せない単組の枠を他の単組で活用でき、加えて、多くの職種の参加を促すことができるブロック割にする。

以上が議論の結果報告です。集会名、具体的な分科会、人数割りなどは第3回実行委員会（2月11日）で決定し、3月までには正式に要綱をみなさんにお知らせする予定です。

今後も、ブロックで意見を集約し、ブロック委員さんのいる単組までお伝えください。

*ブロック委員のいる単組

秋田・神奈川・新潟・京都・広島・福岡・岩手・兵庫

●今後の日程

「青年部ニュースその1」でもお知らせしていましたが、1月30日（金）より2月1日まで、「2009春闘・組織強化拡大全国交流集会」を開催します。

この集会では、2日目に1日かけて分散会を行い、組織拡大などのテーマで交流します。そして、テーマに基づいた提言をつくってもらいます。議論したことが単組や、職場で活かせるようにしたいと考えています。

ずっと議論続きでも大変ですので、途中、アクティビティを入れています。（外に出て昼食を食べたり、提言に使える写真を撮ったり）。今年は駅が近いこともあり、電車でお出かけなんかもできるかもしれません。事前に下調べしておくともスムーズに行動できますよ。

毎回、ここでの出会いは、末永く続く関係になっている実態もあります。



←昨年の熱海では、天気もよく、サクラ（ウメだったかな。）も咲いていました。

今年は天候しだいでは寒くなるかもしれませんので、あったかい服装でご参加ください。

（*参加報告がまだの単組は至急お願いします！）

近くにある見所ポイント

- ・信玄の里　・ワイン　・酒造所（試飲OK）
- ・フルーツ公園　・善光寺　・笛吹川　等

また、第2回委員会では報告できなかった各単組のとりくみ（青年部アンケート）の総括資料も提示できる予定です。

（*こちら提出がまだの単組は至急お願いします！）

参加者にとって、楽しむことができる、今後のとりくみにつながる、未来に希望がもてる集会にするために常任委員一同準備を進めておりますし、単組の参加者にもご協力いただいて、いろんな問題提起や報告、出し物なども準備するので、ぜひ楽しみにしておいてください。